情報を伝える　魅力が伝わる　十日町市をもっと好きになる

Public Relations

とおかまち 市報

No.291

5 2017/10

平成29年 5月10日号

特集

「事故のないまち」を実現するために

～十日町市の交通安全対策～

（4～9ページ）

その他の主な内容

2 選挙結果・市長就任あいさつ
ピックアップニュース
10 越後妻有文化ホール・中央公民館 愛称決定
11 平成30年度採用の十日町市職員の募集
12 「第2次健康とおかまち21」を策定
13 ピロリ菌抗体検査について
14 小型家電品の無料回収
15 市指定文化財／市結婚促進事業
16 タウントピックス
連載コーナー①
17 地元サポーター通信／キラメキワーカーズ
19 お知らせ・ガイド
連載コーナー②
26 熱中・夢中／おらほのたから
28 ジュニア芸術祭

まちづくりの舵を取る 市長・市議会議員が決まりました

十日町市長選挙開票結果（敬称略）

任期満了に伴う十日町市長選挙が４月23日㈰に行われました。即日開票の結果、関口芳史氏が３選を果たしました。

当	関口　芳史	(58)	無現	23,355票
	樋口　明弘	(69)	無新	10,024票

当日有権者数	46,595人
投票者数	34,068人
棄権者数	12,527人
投票率	73.12%

市長あいさつ

十日町市長　関口芳史

このたび、市民の皆さまのご支持を得て、３期目となる次の４年間も市政を担わせていただくことになりました。

市長就任からの２期８年を振り返りますと、就任当初から挑戦してきたことが、少しずつではありますが形となり、いくつかの光明も見えてきたものと感じています。これまでの間、大胆な行財政改革で生み出した財源を最大限に生かし、県内トップレベルの市民サービスを実現してきました。そして、県からご理解をいただき、平成32年に「県立十日町病院附属看護専門学校」を開校できることは、『市内に高等教育機関を』という市民の大きな夢が実現するもので、まちなかで活動する若者たちの姿が目に浮かびます。また、地方創生の優良事例として高い評価を得た「大地の芸術祭」は、全国から大勢のファンをこのまちに呼び、経済を潤し、移住してくれる人々が増えました。さらに、水が豊かになった信濃川では、この維持流量を生かした水力発電の可能性など、市民の電力費負担を減らすための新たな取組みにチャレンジできます。

一方で、災害に強いまちづくりや生活交通の確保をはじめ、妊娠・出産期からお年寄りまで切れ目のない市民サービスをさらに充実させることで、市民の皆さまの安全・安心な生活を全力で守ります。また、２０２０年には東京オリピック・パラリンピックが開催されますが、このイベントはスポーツだけ、東京だけのものではありません。日本が誇るべき文化の発信、地方都市としてのプレゼンスをさらに高めるチャンスでもあります。これまでも国宝火焔型土器の発信やクロアチア共和国のホストタウンとしての取組み、インバウンド誘客などさまざまな施策を進めてきました。この地域に怒涛の人の流れをつくり、地域経済の再活性化、ひいては、市民の所得向上に結びつけるべくこれからもまい進してまいります。

今年は明治１５０年にあたります。この間に続いた中央集権的な流れに立ち向かい、「ヒト・モノ・カネ」そして「エネルギー」をこのまちに取り戻すことが、私のこれから進める大きな目標です。そして、十日町市の魅力を磨き上げ、子や孫に自慢できる「選ばれて住み継がれる十日町市」を実現するために、市民の皆さまをはじめ、十日町市を選んで縁を結んでくれる全ての皆さまを決して裏切ることなく、次の４年間も全身全霊で市政運営に取り組んでまいります。

引き続き、市民の皆さまのご理解と温かいご支援を心からお願い申し上げます。

※文中の略表記
無＝無所属、公＝公明党、共＝共産党
現＝現職、新＝新人、元＝元職

十日町市議会議員一般選挙開票結果

任期満了に伴う十日町市議会議員一般選挙が４月23日㈰に行われました。即日開票の結果、24人の新市議会議員が決定し、翌24日㈪に当選証書が付与されました。

当日有権者数	46,595人
投票者数	34,070人
棄権者数	12,525人
投票率	73.12%

当選証書を付与される新議員の皆さん

（敬称略）

当選	宮澤　幸子	大黒沢１	公現	1,867票
当選	福崎　哲也	伊達４	無現	1,796票
当選	富井　高志	馬場１	無新	1,748票
当選	水落　静子	願入	無新	1,724票
当選	遠田　延雄	川治内後２	無現	1,684票
当選	山口　康司	仁田	無新	1,415票
当選	鈴木　一郎	白羽毛	無現	1,390.948票
当選	太田　祐子	川治内後２	無現	1,368票
当選	藤巻　誠	新光寺	無現	1,337票
当選	大嶋由紀子	四日町中原	無現	1,319票
当選	滝沢　繁	兎口	共新	1,300票
当選	村山　達也	松代	無現	1,287票
当選	根津　年夫	千代田町	無新	1,260票
当選	安保　寿隆	四日町１	共現	1,226票
当選	吉村　重敏	中条峠	無現	1,211票
当選	星名　大輔	伊友	無新	1,186票
当選	鈴木　和雄	倉俣	共現	1,139.051票
当選	樋口　利明	中条上町	無元	1,112.323票
当選	庭野　政義	本町７－１	無現	1,094票
当選	小野嶋哲雄	太平	無現	1,045票
当選	小林　均	本町４	無現	1,036.994票
当選	小林　正夫	中屋敷	無元	1,020.370票
当選	小林　弘樹	春日町１	無現	974.633票
当選	髙橋　俊一	千手上町	無現	958票
	小嶋　武夫	新町新田	無現	937票
	樋口　清司	中在家	共新	795.676票
	嵐　主税	太平	無新	308票

特集「事故のないまち」を実現するために

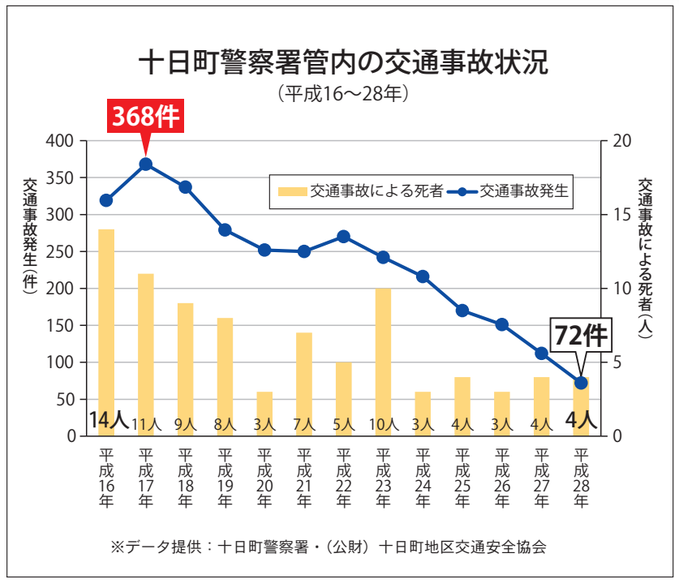
～十日町市の交通安全対策～

※文中の数値・記録などは平成29年4月26日現在のものです。その後の状況により、変わることがあります

かつて、十日町警察署管内は年間300件を超える交通事故が発生し、死者も10人を超える年がありました。

そんな中、警察・交通安全協会・市など、関係者が連携して交通事故防止のための地道な活動を続け、昨年は記録が残る昭和40年以降、交通事故発生数が初めて100件を割り込むという状況にまで減少しています。

今回は市内で行われている交通安全対策について、関係者の話を交え、特集します。



※データ提供：十日町警察署・（公財）十日町地区交通安全協会

■問合せ＝防災安全課交通防犯係 ☎757-3197

十日町警察署管内の交通事故の現況

いつ・どんなときでも、運転に集中してください

十日町警察署
交通課長　中嶋　政仁さん

事故発生件数は減少

幸いなことに、今年に入ってから管内で死亡事故は発生していません。

また、交通事故の発生数も、年々減少しています。これは全国的な傾向であり、特に人の死傷が伴う「人身事故」が、かなり減少しています。ただし、物の破損が伴う「物損事故」は減少していません。物損でも事故が発生している事実に変わりはなく、それが大きな人身事故に発展する恐れもあるので、一概に良い傾向とは言い切れません。

事故が多く発生しているのは、国道117号です。また主要幹線国道以外では、市道高山太子堂線、市道本町西線です。

事故形態としては、追突、ショッピングセンターなどから出るときの出会い頭の事故が多くなっています。

飲酒運転はしない・させない

依然として飲酒運転により検挙される人は後を絶ちません。昨年管内では、飲酒運転による人身事故が4件発生しました。これに飲酒運転での検挙数19件を合わせると、23件もの飲酒が絡む事案が発生したことになります。これだけ社会的に飲酒運転根絶の気運が高い中、まだそれをする人がいるということは問題です。昨年発生した飲酒運転事故の2件は、危険運転致死傷罪を適用する極めて重大な事故でした。このこともあり、我々警察も検問など取り締まりを強化しています。

運転することの責任を忘れない

管内で発生した過去3年間の事故を全て調べると、共通する要因があることを突き止めました。それは「運転に集中していない」ということです。悪い意味で慣れてしまい、緊張感のない運転になっているのです。もちろん、慣ればゆとりのある運転ができるということもありますが、車を運転するということを軽んじてはいけません。

また、それは責任を忘れてしまうということにも繋がります。車は便利ですが、危険な凶器にもなります。事故を起こしてしまったら、大きな責任を負わなければならなくなり、家族や周囲の人にも迷惑をかけてしまいます。

繰り返しになりますが、いつ・どんなときでも、運転に集中してください。そして、車を運転するという大きな責任を自覚してください。

無理と思ったら横断しない

歩行者も、道路を横断するときは左右の安全確認をしっかりと行い、無理だと思ったときは絶対に横断しないでください。特に高齢者は、自分の身体能力を過信しないでください。そして道路には絶対に飛び出さないでください。

合わせて、子どもたちには車は一つ間違うと、とても怖いものであるということを分かってほしいです。普段、車は便利で身近なものですが、もしもぶつかってしまったら、一つしかない大切な命を失ってしまうかもしれません。

こんな取組みも
まちの話題 TOWN TOPICS
交通安全編

みんなで守る交通安全

4月7日(金)　十日町警察署

十日町警察署は、今年市内全小学校の登校班長を「通学路安全リーダー」に任命しました。県内では初めての取組みであり、これにより地域やドライバーへの交通安全意識啓発など、ハード整備だけでは行き届かない、ソフト面の強化を進めることを目的としています。この日は、中条小学校・川治小学校の班長たちが代表して、須田署長から委嘱状の交付を受けました。

交通安全協会の 取組み

市内において、交通安全推進のために奮闘している人たちがいます。（公財）十日町地区交通安全協会の皆さんです。協会は事務局や理事会、評議員会のほか、各地域に27支部と６女性部が置かれ、交通安全の普及・啓発・教育・指導・顕彰などの活動を行っています。また、各支部では、それぞれ活動するエリアでの実情に合わせた独自の活動も展開しています。

反射材の普及（左写真）、路面止まれシールの貼り付け（写真中）、交通安全イベントの開催（写真右）など、交通安全推進のためにさまざまな活動を行っています　※写真：（公財）十日町地区交通安全協会提供

一体となって活動

「組織としての一体感ではないでしょうか」

協会長を務める鈴木登さん（芋川・68歳）は組織の長所をそう答えます。協会では毎年、警察が発表する交通事故統計を分析し、独自の対策を打ち出しています。それを基に事業計画を立て、役員に周知し、組織として一体感のある活動を進めています。

継続は力なり

鈴木さんは現在の交通事故などの状況を踏まえ、次のように話してくれました。

「目下の課題は飲酒運転を根絶することです。検挙数が多いことは問題であり、一刻も早く飲酒運転を無くさなければなりません。交通安全に特効薬はないと言われるなか、どうするのか。私たちは『継続は力なり』の言葉を信じ、地道な活動を続けて行くのみです。なぜなら、今まで続けてきた活動の成果が、昨年交通事故発生件数が１００を割り込むという実績となって現れたからです。また、中里地域では３６５０日、松之山地域では２千日の死亡事故ゼロの記録が達成目前となっていることも成果です。これも警察・市など関係団体の協力があったからこそ。これからも、協力して交通事故ゼロを目指してまい進して行きます」

交通安全協会の皆さん
（左）中里統括支部長　村山　勤さん
（中）協会長　鈴木　登さん
（右）女性部黄桜隊長　小林明美さん

●（公財）十日町地区交通安全協会

昭和24年４月に交通事故防止を目的とする任意団体として発足。平成25年４月からは公益財団法人となり、地域の交通安全活動の中心的団体として活動しています。

鈴木協会長の話にもあったように、今年交通死亡事故ゼロの記録が中里地域では３６５０日（６月２日予定）、松之山地域では２千日（６月15日予定）を達成することが期待されています。特に中里地域は平成19年６月から10年に渡り続いている記録であり、県内でも稀有な記録となります。その中里地域で、この記録を支え続けてきた２人に話を聞きました。

大きな記録も あくまで通過点

村山勤さん（程島・65歳）は、中里統括支部長として、地域内の交通安全推進に尽力してきました。

村山さんは、「記録達成が近づくにつれて、地域の皆さんの意気込みが感じられます。変に気負ってしまうのではなく、さらに交通安全意識が高まっており、非常に良い効果ではないでしょうか。ただ、達成はまだこれからですし、大きな記録ですが通過点であるとも思います。この記録が延びてゆくよう、これからも地域の皆さんと協力して活動して行きます」と、強い意志を話してくれました。

地域の皆さんの 思いが生んだ記録

女性部の一つである「黄桜隊」は平成８年に結成され、現在６人で中里支部と連携して活動しています。隊長を務める小林明美さん（山崎・46歳）は、日々の活動とこの記録について次のように話してくれました。

「黄桜隊では地域の子どもへ「暗くなってきているから気を付けて帰ってね」などの声掛けほか、日ごろの生活の中から交通安全を呼びかけることを心がけています。今回の記録は、地域の皆さんの交通安全への思いが生んだものだと思います。女性だからできることを考え、これからも交通安全のために活動して行きます」

交通安全を楽しむ・学ぶ

第17回 交通安全フェア

日 ５月20日㈯午後１時～３時
会 越後妻有交流館キナーレ
内 ちびっこ白バイ隊制服試着、ダンプカー運転席試乗体験、よい子の交通安全約束免許証プレゼント、ビンゴゲーム大会　など
●**主催**＝十日町地区自動車整備協会
※十日町地区自動車整備協会は、積極的な交通安全イベントの開催、街頭マイカー点検の実施、各種講習会開催などの活発な活動が認められ、平成28年7月に県交通安全対策連絡協議会長表彰を受賞しました
問 担当　㈲セントラル車輌・小海　建（たける）（☎755-2609）

小海　建さん

楽しい内容が盛りだくさんです。ぜひ来場してください

市の取組み

市は交通安全推進のため、非常勤特別職員として交通指導員を委嘱しています。現在13人が委嘱されており、幼児を対象とした交通安全教室や市内小・中学校における自転車安全教室での指導、また交通安全運動期間中の街頭立哨など、市民への交通安全教育・啓発活動を中心に、「事故のないまち」を実現するために日夜活動しています。

「みぎ・ひだり・みぎ！」

これは、市内の保育園などに通う幼児たちが、道路横断前に必ず行う安全確認のかけ声です。

愛宕幼稚園（川原町）では、この日今年度初めての交通安全教室が行われ、園児たちは市から派遣された交通指導員から、安全な横断歩道の渡り方を学びました。

指導を行う交通指導員は、一人ひとりの様子を確認しながら、優しく・丁寧に指導を行います。今回は屋内に模擬横断歩道を設置しての指導でしたが、手作りの車の張り子を使い、実際の道路であることをイメージさせるなど工夫をしています。また、理解が進んできたら、左右の安全確認をできるだけ早くするようにしたり、遊びの要素を加えながら指導したり、楽しみながら自然と交通安全思想が身につくよう指導を行います。

愛宕幼稚園での交通安全教室の様子
「右手をしっかりと挙げましょう」子どもたちに寄り添いながら指導します

このような交通安全教室は市内の保育園・幼稚園・こども園で行われています。昨年度は延べ162回実施されました。また、市内小・中学校が行う自転車安全教室、自転車部などの活動にも派遣されており、実技や知識の両面から、正しい自転車の乗り方も子どもたちへ指導しています。

理解して実践できるようになるまで 子どもたちに繰り返し伝えています

交通安全教室では、子どもたちに「車やバイクなどが来ていないかなどよく見ること」を繰り返し伝えています。危険なのか・安全なのかという状況判断を自分でできるようになって欲しいからです。これを理解して実践できるようになるまで、一貫して指導をしています。

個人差はありますが、継続することで、子どもたちはしっかりと自分の目で確認し、考え、行動できるようになります。そんな子どもたちの成長する姿を微笑ましく感じながら、これからも活動して行きます。

十日町市交通指導員
隊長　村山 春雄さん

交通事故のない安全で住みよいまちの実現は、市民共通の願いです。

私たち十日町市民は、交通ルールを守り、交通事故のない安全で安心して生き生きと暮らせるまちの実現に努力することを決意し、ここに十日町市を交通安全都市とすることを宣言します。

市は平成19年9月に右のとおり「交通安全都市」を宣言しました。悲惨な交通事故を撲滅するためには、市民の皆さんの協力なくては成し得ません。一人ひとりが日ごろから交通安全を意識して、安全・安心な「事故のないまち」を実現させましょう。

5月は自転車安全月間

自転車の正しい交通ルールを守りましょう

自転車安全利用5則

①自転車は車道が原則、歩道は例外
道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられています。車道と歩道の区別があるところは原則車道を通行しましょう。

②車道は左側を通行
道路の左側に寄って通行しましょう。

③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
歩道はすぐに停止できる速度で通行しましょう。歩行者の通行を妨げるときは、一時停止してください。

④交通安全ルールを守る
飲酒運転はもちろん、2人乗りや並走などは禁止です。交差点では信号をよく見て、一時停止や安全確認をしてください。また夜間はライトをつけましょう。

⑤子どもはヘルメットを着用
保護者は子どもにヘルメットを着用させましょう。

損害賠償責任保険に加入しましょう

TSマーク

自転車は手軽なイメージがありますが、交通事故の加害者になってしまうと、多額の損害賠償が発生する恐れがあります。万一に備え、「自転車保険」や「TSマーク制度」の加入を検討しましょう。（TSマーク制度は自転車販売店などで加入できます）

Pick Up 越後妻有文化ホール・中央公民館　愛称決定

親しみのある愛称で文化芸術・市民活動の拠点になります

●●●●●問合せ：生涯学習課文化振興係☎757-8918

785通の応募の中から厳正な審査を行い、越後妻有文化ホール・中央公民館の愛称が決まりました。多数の応募ありがとうございました。

愛称：段十ろう（だんじゅう）

施設に階段状になった交流スペース**「だんだんテラス」**があることに由来しています

十日町市の中心となる施設であることを表しています

まちなかステージの**「分じろう」「十じろう」から2文字を取り**、中心市街地の施設間のつながりを持せました

ポイント 選定理由

ネーミングの響き・斬新さ・覚えやすさ・施設に配置したスペースの形状にも一致していることを理由とし、市民の皆さんから親しんでもらえる愛称として選定しました。

※審査は市民選考員と㈱studio-L代表の山崎亮さん（分じろう・十じろうのコミュニティデザイン担当・同施設の愛称の審査員も務める）によるもの

▼施設概要

●越後妻有文化ホール

708席（1・2階席）のホールで、プロセニアム形式（客席からみて舞台を額縁のように区切る形式）を採用。ホールのほか、アーティストラウンジや楽屋も備えます。

●中央公民館

講堂、練習室（3室）、調理室、プレイルーム、多目的スペース（3室）、和室（2室）、雁木ギャラリーなどを備えます。

●交流スペース

だんだんテラス、ぽかぽかひろば、オープンカフェといった誰でも気軽に立ち寄れるスペースを備えます。

こちらも注目 決定した開館記念イベント

●高嶋ちさ子　12人のヴァイオリニスト

日 12月9日(土)午後2時開演

内 高嶋ちさ子さんがプロデュースするヴァイオリンアンサンブル

●オーケストラ・リベラ・クラシカ（市文化協会連合会共催）

日 平成30年3月10日(土)午後2時30分開演

内 チェロ奏者鈴木秀美さんが主宰・音楽監督

●宝くじ「ふるさとワクワク劇場」in十日町

日 平成30年3月18日(日)※開演時間未定

内 3部構成でのステージ
・一部＝お笑いオンステージ
・二部＝トーク～ふるさと、わが町あのひと・このひと
・三部＝ほのぼのコメディ劇場

他 二部・三部では地元出演者を募集予定

※このほか、詳細は決まり次第お知らせします

Pick Up 平成30年度採用の十日町市職員の募集

チャレンジ精神あふれる人を求めています

●●●●●問合せ：総務課人事係☎757-9787

平成30年4月1日採用の十日町市職員を募集します。「選ばれて 住み継がれるまち とおかまち」の実現に向け、チャレンジ精神あふれる皆さんの応募をお待ちしています。

土木技師上級

●受験資格＝昭和58年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学（短期大学を除く）の土木専門課程を卒業した人、または平成30年3月31日までに卒業見込みの人

●募集人数＝3人程度

電気技師上級

●受験資格＝昭和58年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学（短期大学を除く）の電気専門課程を卒業した人、または平成30年3月31日までに卒業見込みの人

●募集人数＝1人

共通事項

【第1次試験：筆記試験】

日 6月3日(土)

会 十日町市役所

●試験科目＝教養試験・専門試験・作文・適性検査

【第2次試験：個別面接】

日 6月下旬を予定（会場などの詳細は、1次試験合格者に直接通知）

〆 5月22日(月)まで

申 必要書類を人事係へ提出

※申込書類は返却しません

・持参するとき＝平日午前8時30分～午後5時15分に人事係へ持参（本人以外でも可）

・郵送するとき＝必ず簡易書留郵便で送付（5月22日(月)までの消印有効）

●必要書類＝

・職員採用試験申込書（人事係に配置、市ホームページにも掲載）

・成績証明書（最終学歴のもの。来春卒業見込みの人は最近までのもの）

・卒業証明書（卒業見込みの人は卒業見込証明書）

・返信用封筒（長形3号）82円切手を貼付し、送付先住所・氏名記入のもの2枚

●給与（初任給）＝17万8200円（新卒者のとき。職歴などにより異なります。また、給料改定などで増減することがあります）

このほかに次の職種を募集予定
・一般事務上級
・一般事務初級
・一般事務社会人経験者
・土木技師中級
・保健師
・保育士

※詳細は今後の市報でお知らせします
※今年度は、応募できる職種は1人1職種に限ります

「第２次健康とおかまち21」を策定しました

一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組みましょう

●問合せ：健康づくり推進課成人保健係☎757-9764

市では、「第２次健康とおかまち21」を策定しました（計画期間：平成29～35年）。これは、「第１次健康とおかまち21」の内容を評価して新たな目標などを定めたもので、市民の健康増進計画にあたります。この中で健康づくりに大切な６項目が設けられ、市民の皆さんから積極的に取り組んで欲しい具体的な行動内容も示されています。いくつチェックが付くか、試してみてください。

1 栄養・食生活

重点目標＝主食・主菜・副菜をそろえるなど、栄養のバランスに気をつける人の割合を高める

□主食・主菜・副菜をそろえたバランスのよい食事を、好き嫌いせずに食べます
□毎日朝食を食べます
□よく噛み、腹八分目をこころがけます
□減塩のため、漬物は1日1皿までに、みそ汁は具だくさんにします
□アルコールを飲まない日を週1日は設けます
□未成年者には、アルコールを勧めません

2 身体活動・運動

重点目標＝成人の1週間に2回、1回30分以上運動する人の割合を高める

□1週間に2回、30分以上の運動をします
□通勤や買い物など、こまめに歩きます
□日常の動作も「運動になる」と意識して、からだを動かします
□自分にあった運動を見つけ、長く続けます
□積極的にスポーツ行事やレクリエーション活動に参加します

3 こころの健康

重点目標＝悩みやストレスがあるとき、相談できる人を持っている人の割合を高める

□悩みやストレスをためずに、相談できる人を持ちます
□ストレスを解消する自分なりの方法を見つけます
□仕事（家事含む）以外で、やりがいや楽しみを見つけます
□こころの病気の予防のため、ストレス対処やうつ病などについて関心を持ちます
□周りに悩んでいる人がいたら、専門の医療機関や十日町地域振興局健康福祉部と市が行っている「こころの健康相談」などに相談するよう勧めます

4 たばこ健康

重点目標＝禁煙者（たばこを吸わない人・禁煙した人）の割合を高める

□禁煙にチャレンジします（喫煙している人）
□これからもたばこを吸いません（喫煙していない人）
□妊婦や子どもの前でたばこを吸いません
□未成年者にたばこを勧めません
□子どもやほかの人に煙の害を及ぼさないよう、家庭や職場で禁煙・分煙します
□喫煙をしている人に禁煙を勧めます

5 歯の健康

重点目標＝自分の歯を有する人の割合を高める

□かかりつけ歯科医師を持ちます
□１年に１回歯科健診を受けます
□歯と口のケアを正しくできるようになります
□デンタルフロスなどを使って、歯と歯の間をきれいにします
□歯周病が全身の健康に影響することを知り、予防に努めます

6 生活習慣病の発症予防・重症化予防

重点目標＝健診結果に応じた生活習慣の改善や治療をする人の割合を高める

□１年に１回健康診断を受けます
□体重・体脂肪率・腹囲・血圧などを日ごろから測って自己チェックします
□健診結果に応じた保健指導を受け、良い生活習慣を身につけます
□かかりつけ医を持ちます
□がん検診の結果、精密検査が必要な場合は、必ず受診します

※「第２次健康とおかまち21」は市ホームページでも公開しています

ピロリ菌抗体検査について

住民健診の会場で受診できます

●問合せ：健康づくり推進課成人保健係☎757-9764

平成29年度のピロリ菌抗体検査

会 市の住民健診会場（6月～9月）
対 左表のとおり

年齢	生年月日
40歳	昭和51年４月２日～昭和52年４月１日
45歳	昭和46年４月２日～昭和47年４月１日
50歳	昭和41年４月２日～昭和42年４月１日
55歳	昭和36年４月２日～昭和37年４月１日
60歳	昭和31年４月２日～昭和32年４月１日
65歳	昭和26年４月２日～昭和27年４月１日
70歳	昭和21年４月２日～昭和22年４月１日

※平成29年４月１日時点での年齢

¥ 千円（自己負担額）
内 血液検査
※血液中に含まれるピロリ菌抗体を測定し、胃の中にピロリ菌が存在しているかを調べます。

●**受診方法**＝対象者へ５月下旬に受診票を郵送します。受診したい人は必要事項を記入し、検診会場へ来場ください。

●**市の検査が受けられない人**＝今までにピロリ菌の除菌治療を行ったことのある人、胃の病気で治療中または胃に不快感などの自覚症状がある人は、医療機関で検査してください。

ピロリ菌が引き起こす病気とは

ピロリ菌は、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍などの病気に深く関わっていることが分かっています。

ピロリ菌に感染していても、ほとんどは自覚症状がありません。そのため、そのまま放置しておくと慢性胃炎になる恐れがあります。さらに長い期間この状態が続くと、胃の粘膜の萎縮が進んだ状態（萎縮性胃炎）になり、それが原因で胃がんを引き起こすこともあります。

ピロリ菌に感染していたら

一般的には内視鏡検査を行い、医師が必要と判断した場合は保険適用で除菌治療ができます。

除菌が成功すると、ピロリ菌に関係しているさまざまな病気のリスクが減ります。

28年度の検査結果

１４０３人が受診し、３４０人が陽性の判定でした（約４人に１人）。精密検査の結果、１８５人が除菌の治療を開始しました。ほかにも、胃がん、またその疑いが発見された人もいました。

胃がん検診も受けましょう

ピロリ菌抗体検査は胃がんなどの病気を発見するための検査ではありません。また、ピロリ菌に感染していなければ胃がんにならないというのは間違いです。

胃がんの発見には、胃のバリウム検査や内視鏡検査が有効です。１年に１回、胃がん検診を受診することをお勧めします。

未受診者のアンケート結果をお知らせします

回答者626人・複数回答あり

●**未受診の理由（多かったもの）**
・すでに検査、除菌済み：250人
・住民健診会場で受けられることを知らなかった：183人
・忙しくて受けられなかった：122人

対象となる人には、５月下旬に受診票を郵送します。この機会に検査を受けてみませんか。

小型家電品の無料回収を始めました

埋立てごみの減量･リサイクルの推進に協力をお願いします

●●●●●問合せ：環境衛生課衛生業務係☎752-3924

従来から行っている古着回収と合わせて、下記の対象品目にある小型家電品の無料回収を始めました。

日 月曜から土曜日（日曜・祝祭日・年末年始は除く）
午前８時45分～午後５時
会 エコクリーンセンター
対

項　目	具体的な対象物品
携帯電話 パソコン	携帯電話端末・PHS端末、パーソナルコンピュータ ※タブレット型情報端末を含む
電話機	電話機、ファクシミリ
ラジオ	ラジオ、携帯ラジオ
カメラ	デジタルカメラ、ビデオカメラ、フィルムカメラ
映像用機器	DVD-ビデオ、HDDレコーダ、BDレコーダ／プレーヤ、ビデオテープレコーダ（セット）、チューナ、STB
音響機器	MDプレーヤー、デジタルオーディオプレーヤー（フラッシュメモリ）、デジタルオーディオプレーヤー（HDD）、CDプレーヤ、デッキ除くテープレコーダ、ヘッドホン及びイヤホン、ICレコーダ、補聴器
補助記憶装置	ハードディスク、USBメモリ、メモリーカード
電子書籍	電子書籍端末
電卓	電卓、電子辞書
電子計測器	電子血圧計、電子体温計
理容用機器	ヘアドライヤー、ヘアーアイロン、電気かみそり、電気バリカン、電気かみそり洗浄機、電動歯ブラシ
電灯	懐中電灯
時計	置き時計、腕時計、懐中時計
ゲーム機	据置型・携帯型ゲーム機、ミニ電子ゲーム、ハイテク系トレンドトイ
自動車用品	カーナビ、カーカラーテレビ、カーチューナ、カーステレオ、カーラジオ、カーCDプレーヤ、カーDVD、カーMD、カースピーカ、カーアンプ、VICSユニット、ETC車載ユニット
上記の付属品	リモコン、ACアダプタ、ケーブル、プラグ・ジャック、充電器 など

◆**注意事項**
・電池などを外して出してください
・携帯電話・パソコンなどの電子情報端末は、必ずデータを消去して出してください
・クリーンステーションに出すときは、従来通り「埋立てごみ」で出してください

市指定文化財

新たに２件が指定されました

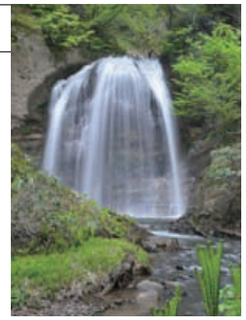
●●●●●問合せ：文化財課文化財保護係☎756-5015

市内の文化財の中でも、重要なものを「市指定文化財」に指定しています。今回新たに２件を指定し、総数は１１３件になりました。貴重な文化財を保存・活用しながら、この地域の歴史文化を後世に継承することが大切です。

名　称　中手の黒滝（名勝）

黒滝は中手川が流れ落ちる、高さ・幅ともに約20mにもなる県内有数の規模の滝です。その背後には地層（魚沼層）が現れており、季節ごとにさまざまな表情を見せ、鑑賞上の価値が高いとして指定されました。

所有者　十日町市



黒滝

名　称　野首遺跡出土品（考古資料）

野首遺跡は、縄文時代中期から後期まで営まれた大集落跡で、土器･土製品、石器･石製品など膨大な量の遺物が出土し、縄文人の道具一式がそろっています。中でも、火焔型土器は大きさ・形ともバラエティー豊かで、その質と量は国宝・笹山遺跡出土品に勝るとも劣らない内容です。

所有者　十日町市（十日町市博物館所蔵）

野首遺跡
火焔型土器

野首遺跡
火焔型土器と同時期の土器

市結婚促進事業「とおかまちハッピー婚シェルジュ」イベント実施団体募集

まちぐるみで縁を結ぼう

●●●●●問合せ：企画政策課移住定住推進係☎755-5137

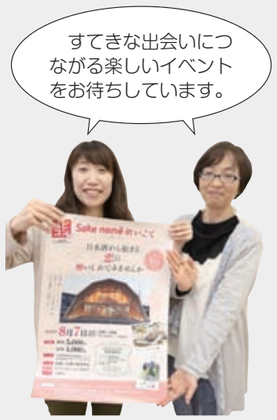
市では、市内で結婚する人を増やすため、独身男女にすてきな出会いの機会を提供し、結婚を促進するためのイベントを委託事業として実施します。

出会いの場を提供するためには、まちぐるみで「結婚促進」に取り組むことが大切です。企業・任意団体を問わず、婚活イベントの実施団体を募集します。

募集要項

●**対象イベント**
・独身男女に出会いの機会を提供し、結婚を促進するイベント
・結婚を促進するために開催するセミナーや講座
※イベントの実施にあたり、参加者から参加費を徴収するイベントに限る
●**委託料上限**＝１イベントあたり30万円
●**実施期間**＝平成29年６月下旬～平成30年３月下旬
●**提出書類**＝企画書・収支予算書（市ホームページからダウンロード可）
●**提出期限**＝５月31日㈬※必着
●**提出方法**＝企画政策課移住定住推進係に持参

注）委託事業は、予算の範囲内で実施するため、事業の実施を約束するものではありません



とおかまちマリアージュコーディネーター

まちの話題
タウントピックス
TOWN TOPICS

見つめる視線のその先には「即戦力としての自分」

４月14日㈮：ラポート十日町

今年の新入社員を対象とした「フレッシュマンセミナー」が開催され、十日町市・津南町の企業などから106人が参加しました。これは十日町商工会議所が地域の４団体からの共催を受けて開催したものです。

「即戦力化を目指して―」という目標のもと、午前は座学、午後からは名刺交換や電話応対などの実技講習が行われ、参加した皆さんは社会人としての基礎知識、ルール、マナーなどを学びました。宮澤悠斗さん（社会福祉法人十日町福祉会）は、「とても参考になりました。明日から、学んだことを生かして行きたいです」。と話してくれました。

伝えます・広げます「里山の魅力」

４月16日㈰～23日㈰：市民活動センター 十じろう

開館15年目を迎えた「森の学校」キョロロ。今回、十日町市の里山の魅力をさらに広く知ってもらうため、市民活動センター十じろうで出張展示を行いました。

「出張！「森の学校」キョロロ in 十じろう」というタイトルで開催された今回のイベントでは、大地の芸術祭の作品でもある、「超高解像度人間大昆虫写真 life-size」やキョロロに収蔵されている里山の生き物の標本などを展示。また23日の最終日には、キョロロの学芸スタッフが実施している環境教育や、研究活動に関するミニ講演会も実施しました。講演を聞いた涌井泰二さん（60歳）は「豊かな自然で遊んだ子どもたちが少なくなっていく中で、キョロロや学校などで自然体験を行う場を提供することが、今後ますます重要になると感じました」。と感想を話してくれました。

今回のイベントには、今までキョロロに来たことがなかった人も多く来場しました。このような取組みを進めることで、里山の魅力はもちろんその大切さなど、環境保全への意識が高まることが期待されます。

レポート 小中一貫教育

未来を照らす、新しい教育の形が始まりました

４月10日㈪、13日㈭：まつのやま学園

市内初の小中一貫校「まつのやま学園」が４月に開校しました。10日には入学式が行われ、カラフルなランドセルを背負った新１年生が、保護者に手を引かれ、初々しい面持ちで登校しました。また新７年生（中学１年生）の13人は精かんな面持ちで登校しました。

13日には関口市長が学園を訪れ、E+タイム（英語教育）授業を視察しました。この日は小中一貫校であることを生かし、中学校の英語教師が６年生に英語の授業を行いました。生徒たちは笑顔いっぱいで、英語によるコミュニケーションを楽しんでいました。

幅広い分野で連携を深め、地域の活性化に繋げます

４月14日㈮：市役所本庁

市は国立大学法人上越教育大学と「連携協力に関する協定」を締結しました。

この協定は文化・教育・学術などの分野で相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成を進めることを目的としています。市と同大学は、今までも小中一貫教育の推進、発達支援センターの取組みや特別支援教育の充実など、さまざまな分野で連携協力を行ってきましたが、この協定締結で産業・観光分野など、より幅広い分野でも連携が深まり、地域の活性化に繋がることが期待されます。

締結式で関口市長は「大学が持つ幅広い分野の人・知識・技術を生かし、地域のさらなる活性化に繋げたい」。と話し、同大学の川崎直哉学長は「教員養成系の単科大学であるがミニ総合大学とも呼ばれており、協力できるスタッフも多くいる。今後、この協定を機にますます連携を深めたい」。と話しました。

春の山菜など特産品が目白押し

４月15日㈯：まつだいふるさと会館

市内の出店者による、地元の旬の野菜や手作り工芸品などの特産品が並ぶ、松代ふるさと産直市場「愛の風」が今年も始まりました。今年は13店舗が入れ替わりながら出店を予定しています。

今年初めて出店した柳さん（蒲生）は取れたての山菜を販売し、「お客さんやほかの出店者の人とおしゃべりでき、家事の息抜きとしても楽しんでいます」と、ふきのとう20袋を完売していました。

※開催日：４月８日～11月23日　毎週土曜日・日曜日・祝日の午前中

連載コーナー　Serialization corner

地元から芸術祭を盛り上げよう!!
地元サポーター・こへび隊 活動日誌

Facebookあります
JISAPO　こへび隊

地元サポーター こへび隊通信 13

地元サポーター
徳光 貴仁さん
（千年・23歳）

新入りサポーター紹介

「岡山から十日町市へ」

昨年、岡山県から十日町市に移住しました。JISAPO（地元サポーター）には昨年末の交流会から参加しましたが、ほかのサポーターの皆さんから歓迎してもらいました。また、初めてこちらに来て雪の多さと人の繋がりの強さに驚きました。これは雪深いからこそ培われたものだと思いますが、密接な人との関わりがあり、助け合いながら生活している印象を受けました。

大地の芸術祭の作品作りのお手伝いや地元食材・名所の紹介など、県外から来たからこそ分かるこの地域の良さを感じながら、活動を楽しんで行きたいです。JISAPOを通じて、自然と食とアートの魅力あふれる十日町市に貢献できるようにがんばります。

昨年末にしなのがわバルにて、大地の芸術祭地元サポーターの交流会が開催されました。JISAPO初参加の方にも加わっていただき、大盛況でした。

■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係　☎757-2637

若者×若者 キラメキワーカーズ

十日町市の仕事人

～語る 仕事・会社・十日町市への思い～

住安 紗帆さん（十日町栄町・21歳）

長岡市出身。長岡の調理専門学校を卒業後、就職とともに十日町市に転入。調理部フランス料理グループ所属。入社２年目。

中村 基希さん（津南町・24歳）

津南町出身。東京の専門学校で旅行業を学び就職。営業部婚礼予約グループ所属。入社５年目。

■問合せ
産業政策課
☎757-3139

それぞれの夢が十日町市で交差する

中村さん―十日町高校を卒業後、東京の専門学校で憧れていた旅行業を学びました。そして、大好きな地元でお客様をお迎えしたいと思い、この仕事を選びました。

住安さん―私は高校生のころから調理師を目指し、バイキングから婚礼料理まで幅広く携わることができる今の職場を選びました。十日町市には、その店独自の雰囲気や美味しい料理を楽しめるお店が多く、大好きです。

お客様の笑顔や幸せが最高のやりがいに

住安さん―就職1年目は、バイキング・婚礼・宴会料理を担当し、目の回るような毎日でしたが、ポークのカッティングパフォーマンスなどを通じて、お客様と接する時間を大切にしてきました。お客様から「美味しかったよ」と声をかけていただいたときが、最高に幸せです。

中村さん―私は昨年の10月に異動し、今は婚礼のスタッフをしています。責任が一気に増し、緊張の連続ですが、この4月に大切な友人の結婚式を担当することができ、本当に感動しました。お客様の幸せのお手伝いができる今の仕事に、とてもやりがいを感じています。

人前の社員を目指して成長するために

中村さん―今は自分の業務に追われる毎日ですが、努力を重ね、お客様はもちろん上司や同僚からも信頼される社員になりたいです。

住安さん―お客様にお料理を楽しんでいただくために、調理師として腕を磨いて行きます。まずは、社内で行われる料理コンテストで優勝を目指します。

協力企業

■株式会社
当間高原リゾート

- リゾートホテル・ゴルフ場
- 従業員181人
- 十日町市珠川
- ☎758-4888
- 人を活かし、お客様に感動をお届けし、地域とともに発展することに日々取り組んでいます。

GUIDE ～ お知らせ・ガイド ～

催し・講座

長岡技術科学大学 起業セミナー

日 5月16日㈫午後4時20分～5時50分
内／講 ・「大学発ベンチャーの設立と育成」／佐々木美樹さん（日本戦略投資株式会社代表取締役）
・「大学発ベンチャー、ボールウェーブの設立」／赤尾慎吾さん（ボールウェーブ株式会社代表取締役）
会・問 長岡技術科学大学研究・地域連携課産学・地域連携係（☎0258―47―9278）

平成29年度 信濃川水防訓練（十日町地域）

緊張感あふれる実技訓練をご覧ください。
日 5月18日㈭午後7時～8時30分
会 つまりっ子ひろば（信濃川右岸河川敷・妻有大橋上流）
問 防災安全課防災安全係（☎757―3197）

十日町総合高校教育講演会「夢を叶えるための三つの法則」

日 5月20日㈯午後1時～2時15分
講 青柳勧（かん）さん（ブルボンウォーターポロクラブ柏崎ゼネラルマネージャー）
会・問 十日町総合高校（☎752―3186）

ナナシのマルシェ ～ほくほく列車の市～

人気のパン屋さんを乗せたパン列車が走ります。
日 5月28日㈰午前9時～午後2時ごろ
会 北越急行六日町駅～虫川大杉駅間列車内・十日町駅構内・六日町駅前・虫川大杉駅前
¥ 入場券または乗車券が必要
●停車時間＝十日町駅：午前8時56分～10時（64分）、まつだい駅：午前10時9分～42分（33分）、虫川大杉駅：午前10時58分～午後12時17分（79分）、まつだい駅：午後12時33分～1時10分（37分）
他 十日町駅構内ではクラフト市（午前9時～）、六日町駅前では一箱古本市（午前10時～午後3時）を開催
問 ナナシのマルシェ事務局・田村（☎090―4943―6128）

木内鶴彦さんスペシャル講演会

日 5月29日㈪午後7時～9時
会 クロスステン
¥ 1800円
問 実行委員会代表・富井（☎761―1580）

春のデトックス&痩せ活料理教室

普段の食卓に取り入れやすい簡単な痩せ活レシピや、健康に痩せるための食材選びのお話です。
日 5月31日㈬午前9時30分～
会 千手中央コミュニティセンター
¥ 2千円
定 10人
持 エプロン
申・問 まるっとりんく・春日（☎090―4939―7967）

十日町市書道協会書作展

日 6月2日㈮～4日㈰午前9時～午後5時※最終日のみ3時まで
会 博物館
問 書作展事務局・金沢（☎752―4221）

フォルトネットからのお知らせ

【お茶にしようじゃねぇ会】
日 6月3日㈯午後2時～
会 分じろう
¥ 300円
内 ひきこもりになってしまった依存症の支援について考える講演会
講 田中紀子さん（社団法人ギャンブル依存症問題を考え

広告掲載

温室効果ガス（CO2）削減の目的で、大企業にてリース期間満了した　主催 JEMTC 一般社団法人 日本電子機器補修協会

ノートパソコン 安価で お譲りします

初心者の方でもすぐにお使い頂けるよう初期設定済
下記会場にて実物をご確認後お持ち帰りになれます。

ワープロ・表計算・プレゼンソフト 2016 年版
筆まめ 2016 年版・機器1年間保証
ウインドウズ 10 正規版

一台 26,000 円（税別）

事業所等で使用する高規格機種は 4 ～ 5 万円台で別途あり

検索 みらいへ活かす　愛知県名古屋市東区白壁 3 丁目 2 番 1 号　問合せ先 052(936)8887

5 月 26 日（金）
千手中央
コミュニティセンター
1 階 会議室　十日町市水口沢 76 番地 7
午前の部 11時～ 13 時　夜間の部 18 時～ 20 時

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

る会代表）

【不登校・ひきこもり家族会】
日6月22日㈭午後7時～
会分じろう

【ひきこもりさんのオープンスペース】
日毎週火・木曜日午後1時～4時
会ねころんだ
〈共通〉
問フォルトネット・関口（☎090―4955―4169）

平成29年度 十日町市消防団合同消防講習

日6月4日㈰午前8時～11時45分
会市役所本庁舎周辺
内消防団員による分列行進・消防車両行進、小型ポンプ操法
他午前6時30分～正午まで市役所本庁舎周辺の道路が一部全面通行止めになります
問十日町地域消防署防災救助係（☎757―0173）

県立博物館春季企画展 猫と人の200(にゃ～)年 ―アートになった猫たち―

猫は私たちの暮らしに寄り添ってきた動物であり、人との関わりの中で物語や絵画に多く登場します。その時代に描かれた、さまざまな猫たちの姿を鑑賞しませんか。
日6月4日㈰まで午前9時30分～午後5時※月曜休館・観覧券の販売は午後4時30分まで
会県立歴史博物館企画展示室
¥820円、高校・大学生500円（中学生以下無料）
※20人以上のとき団体割引あり
他期間中、関連する講演会なども開催
問県立歴史博物館（☎0258―47―6130）

中央公民館日本語教室 エンジョイ！日本語ひろば

日本語で困っている人、参加してみませんか。
日6月6日㈫～10月3日㈫
※全20回（火曜日と木曜日）午前10時～11時30分
対外国人
¥4千円
持筆記用具
講児玉尚さん
会・申・問電話またはＦＡＸで中央公民館（☎757―5011、Ｆ757―5010）

防災講演会

「糸魚川市駅北大火からの教訓」という演題で、消防団はどう活動したのか、大火で浮かび上がった課題などが語られます。これからの地域防災について、考えてみませんか。
日6月10日㈯午後6時30分～7時45分※開場6時
会市民会館
定先着100人
講斉藤直文さん（糸魚川市消防団長）
〆5月26日㈮
申・問防災安全課（☎757―3197）

銃による狩猟などの体験研修会

日6月18日㈰午前9時30分～午後3時※受付開始9時～

田毎の月　観月会

日6月8日㈭午後5時15分（月の出：午後5時56分）、9日㈮午後6時（月の出：午後6時49分）、10日㈯午後6時45分（月の出：午後7時40分）
※雨天中止
●**受付場所**＝三ツ山地区（田毎の月看板前）
他山道を15分ほど歩きます。歩きやすい履物で参加してください。

問飛渡公民館（☎759-2032）または田毎の月を守る会　事務局・高橋美佐子（☎090-4454-1669）

本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」がやってきます

夢いっぱいのキャラバンカーにたくさんの絵本を載せて、全国におはなしを届けている「おはなし隊」が十日町にやってきます。

日5月21日㈰
午前10時30分～11時35分
対幼児～小学校低学年
定20人※事前申し込み必要
内キャラバンカー見学・絵本や紙芝居の読み聞かせ
会・申・問情報館（☎750-5100）

会／内
・午前：十日町地域振興局／若手ハンター体験談・野生鳥獣捕獲講習など
・午後：まつだい射撃場／模擬銃体験・射撃デモンストレーション
他各自昼食をとり、会場移動をしてください
〆6月16日㈮正午
申・問県庁環境企画課鳥獣保護係（☎025―280―5152）または「環境にいがた」ホームページ（http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1356779535889.html）

環境フェア（不用品代理販売会）不用品募集

6月4日㈰にキナーレで行われる環境フェアで、不用品を代理で販売します。
●**受付日時**
5月29日㈪午前9時～午後3時
会市民体育館
¥手数料として売上金の30%
申不用品に希望価格（100円以上）を付けて会場へ持参
●**募集物品**＝新品もしくは新品同様のもの（大型のもの・重いものは不可）。また、受け付けできないものもあり
他残品の返却はしません
問十日町市消費者協会事務局（十日町市消費生活センター内☎757-3740）

募集

委員募集 男女共同参画推進委員会

性別にとらわれることのない、一人ひとりが生き生きと暮らせる社会づくりを一緒に考えませんか。
●**募集人数**＝3人
●**任期**＝2年間（6月1日～平成31年5月31日）
●**条件**＝
対市内に3か月以上居住する20才以上の人
・1年に2～4回程度開催する会議（概ね平日の日中2時間程度）に出席できること
・公務員は、任命権者の承認が得られること※市・広域事務組合職員は応募資格なし
〆5月26日㈮
他5月中に結果を通知
●**応募**・問＝氏名・住所・年齢・電話番号・職業を記載した応募用紙に作文（テーマ：日ごろ男女共同参画社会づくりについて考えていること、400字程度）を添えて、ＦＡＸ・電子メール（t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp）・持参のいずれかで〒948―8501 千歳町3―3 企画政策課協働推進係へ（☎757―3693、Ｆ752―4635）

出店者募集 キナーレ フリーマーケット

地場野菜・衣類・雑貨・手作りアクセサリーなど、あなたのお店を出店してみませんか。
日6月25日㈰午前10時～午後4時
会キナーレ1階回廊
¥1ブース500円（※テーブル・椅子付きは千円）
他当日はキナーレオープン14周年イベントやステージショーなども行われます
申・問明石の湯　庭野・阿部（☎752―0117）

魚沼テクノスクール 在職者訓練受講生募集

【ＪＷ―ＣＡＤ基本コース】
日6月24日㈯・7月1日㈯
¥2400円
定10人
内ＪＷ―ＣＡＤを使って、各コマンドの基本操作や作図方法を習得
申ホームページ（http://www.techno.ac.jp/top/sec/u）からダウンロードしてください
会・問県立魚沼テクノスクール（魚沼市・☎025―794―2410）

上越テクノスクール 在職者訓練（技能向上コース）受講生募集

【溶接検定準備コース・1】
日6月26日㈪・27日㈫午前9時～午後4時
対溶接に関して3か月程度以上の実務経験のある人
¥3900円※材料などは持参
定10人※申込多数のときは抽選
内溶接ＪＩＳ評価試験の実技課題の練習
〆6月12日㈪
会・申・問県立上越テクノスクール（上越市・☎025―545―2190）

受講生募集中 ポリテクセンター新潟

日7月4日㈫～12月27日㈬午前9時30分～午後3時40分
●**募集科**／定
ＣＡＤ・ＮＣ科／18人、金属加工科／15人、電気設備技術科／15人、ビル設備科／18人、住宅建築デザイン科／15人
対再就職希望者
●**入所選考日**＝6月12日㈪
¥無料※教科書代など有料
〆6月5日㈪
申ハローワーク十日町（☎757―2407）

ハローパパママ学級に参加しませんか

健やかな赤ちゃんを産み、育てていくための教室です。パパもぜひ参加してください。

日6月5日(月)・17日(土)午後1時15分～3時30分
会十日町保健センター（市役所隣）
対8月～12月出産予定の妊婦とその家族
内5日(月)は保健師などによる保健指導を行います。17日(土)は、抱っこやおむつ交換、沐浴（もく）などの練習や、妊婦体験ができます。
〆5月29日(月)
申・問健康づくり推進課母子保健係（☎757-9759）

福祉・健康

リンパほけんしつ

「リンパ浮腫」の不安や悩みを相談したり、むくみ対策のセルフケアや体験できます。

日5月26日(金)午後2時30分～6時（今後毎月開催）
他個別相談は予約者優先
会・問ポリテクセンター新潟（長岡市・☎0258―33―2733）

赤十字救急法基礎講習会

【夜間講習コース】
日6月7日(水)・21日(水)午後7時～9時※計4時間
会分じろう
定3人以上

【日中講習コース】
日6月4日(日)午後1時～5時
会松之山公民館
定20人
会・問美波リンパケアセンター・中町（水野町・☎752―5521）※不在時要留守録

スポーツ

十日町体力づくり支援センター

【シニア運動教室体験】
日5月26日(金)まで※水・土・日曜日、祝日を除く
対60歳以上
¥1回500円※何回でも受講可
他スタジオもしくはプールのいずれかの教室を受講できます。運動が苦手な人も初めての人も楽しく参加できます

【ベビーマッサージ教室】
日6月27日(火)まで午前10時～11時30分※5月30日を除く毎週火曜日
対生後2か月～1歳
¥1回1200円※何回でも受講可
内ママの手で足や背中のマッサージをします。ほかにも歌ったりお話したりリラックスした時間を親子で過ごします

【6月・7月運動プログラム体験】
日6月3日(土)～7月28日(金)※水曜日、祝日を除く
対生後6か月以上
¥1回1500円※月1回受講可
他プール教室・キッズ体験教室・ヨガ・ボディシェイプなどの体験ができます

〈共通〉
対15歳以上
¥1500円※教材代・保険料
内心肺蘇生法、AEDでの除細動・気道異物除去など
〆5月26日(金)
申・問日赤十日町市地区事務局（社会福祉協議会内☎750―5010）

参加者募集 市民体力テスト

健康維持や体力増進のため、自分自身の体力年齢を確認してみませんか。

日5月30日(火)午後7時30分
会市総合体育館
対市内在住・在勤の20～79歳
※申し込み不要
●年齢／内
・20～64歳／握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20メートルシャトルラン・立ち幅跳び
・65～79歳／握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10メートル障害物歩行・6分間歩行
持運動のできる服装・室内履き・タオル
問スポーツ振興課（☎756―5013）

参加者募集 サッカーなでしこリーグ エスコートキッズ

詳細は、市サッカー協会ホームページ（http://www.tokamachi-soccer.com）で確認してください。

日6月3日(土)
●募集内容＝なでしこリーグ「アルビレックス新潟レディース対ジェフユナイテッド市原レディース」戦のエスコートキッズ
他当日開催の試合のチケットは市総合体育館でも販売
問市サッカー協会事務局（有）

若山総合保険サービス内☎750―5535※受付：平日午前10時～午後5時）・スポーツ振興課（☎756―5013）

市民登山 当間山 山開き

新緑の山を登りませんか。

日6月4日(日)午前8時30分
会当間山※当間山へリポート集合、現地までの送迎可
対市内在住の人
¥千円、中学生以下500円※当日会場にて集金
持雨具・帽子・タオル・着替え・昼食・飲料水・行動食・お椀（豚汁用）
他登山に適した服装で参加してください
〆5月28日(日)
申申込書を市総合体育館窓口へ
問十日町市山岳協会・田口（☎090―4967―3005）

参加者募集 ソフトテニス軟庭（なんてえ）やんねぇ会！

日4月～平成30年3月までの第1～4木曜日※各日午後7時30分～9時30分
会十日町中学校体育館
¥1回200円※初回は保険料として別途200円徴収
持内履き※ラケットがない人は貸し出し可
問十日町市ソフトテニス連盟・小川（☎090―8773―4263）

くらし・相談

5月20日(土)～6月30日(金) 山地災害防止キャンペーン

山に亀裂が走る、山から石が落ちてくる、山のわき水が止まる・増えるなどは、山地災害が起こる事前の危険信号です。危険を感じたら、指定された避難場所へ移動をし、災害が起こったときはすぐに110番か119番に通報しましょう。

問農林課林政農災係（☎757―9917）

市道通行止めのお知らせ

道路改良工事に伴い、交通規制を行います。ご理解とご協力をお願いします。

●対象の市道＝浅河原新町新田線（水口沢地内）
日5月22日(月)～10月31日(火)
他天候などにより、規制内容を変更することがあります。予告・規制看板を確認して通行してください
問建設課土木係（☎756―5012）

自動車税の納期限は 5月31日(水)です

自動車税は、金融機関やコンビニエンスストア、地域振興局県税部窓口で納付できます。インターネットを利用して、クレジットカードで納めることもできます。期限内に納付をお願いします。

問南魚沼地域振興局県税部（十日町収税課☎757―5513）

工業統計調査を実施します

5月中旬以降、県知事が任命した統計調査員が対象事業所を訪問します。調査に協力をお願いします。調査の結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

●調査基準日＝6月1日
対製造業を営む事業所
問総務課行政管理係（☎757―9913）

県商工連合会 無料法律相談

商工業者などを対象とした、弁護士による個別の法律相談会を開催します。相談は予約制で、秘密は守られます。

日6月8日(木)午前10時～正午※要予約
会川西商工会（中央町）
申・問川西商工会（☎768―2176）

トラクターなどの道路走行マナー

春の農繁期を迎えました。安全に農作業を行うと共に、道路をトラクターなどで走行するときは次のマナーを守りましょう。

・トラクターなどでほ場に出たときは、道路に泥が落ちないように、農機具の泥をその場で軽く払いましょう。
・道路に泥の塊が落ちたときは、事故につながる危険性があるので、速やかに片付けましょう。

問農林課農地整備係（☎757―9926）

多言語での生活相談事業

（公財）新潟県国際交流協会では、外国籍の人やその家族などから、生活上のさまざまな問題について多言語で相談を受け、その解決をサポートしています。これまでのタイ語・中語語・英語に加え、4月から、タガログ語でも相談に対応しています。

●相談日／対応言語＝
・月曜日／タガログ語・英語・日本語
・火曜日／タイ語・日本語
・水曜日／中国語・日本語
・木曜日／英語・日本語
●相談時間＝午前10時～午後2時
●相談連絡先＝☎025―241―1881
●補足＝
・教育に関する相談は火曜日に専門の相談員が対応します（日本語・タイ語・英語・中国語が可）
・毎月第4水曜日は行政書士も相談に対応します

●**相談方法**＝来所または電話（ただし、教員に関する相談は電話のみ）

問（公財）新潟県国際交流協会（☎025―290―5650）

［高齢者総合相談センター］

高齢者やその家族の人が抱えるいろいろな心配ごと・悩みごとの相談を無料で受けています。

【よろず相談】

日毎週月曜日～金曜日　午前9時～午後5時※土日祝日、年末年始を除く

【法律相談】

日毎週月曜日　午後1時30分～午後4時

【不動産鑑定・利活用の相談】

日応談

〈共通〉

●**相談電話番号**＝025―285―4165

問県高齢者相談センター（☎025―285―4165）

【お詫びと訂正】

市報4月25日号13ページで、【犬の飼い方・しつけ方教室】の時間に誤りがありました。正しくは、「午前9時30分～11時30分」です。お詫びして訂正します。

平成29年 糸魚川市大規模火災十日町市民募金

3月31日㈮をもって受付を終了しました。
皆さんのご協力ありがとうございました。

●**募金額**＝540,178円

●**募金の送金先**＝糸魚川市災害義援金

問防災安全課（☎757-3197）

6次産業・地産地消に取り組む農業者などを支援します

【6次産業等支援事業補助金】

市内で生産された農林水産物や、その加工品の販路開拓など、6次産業に取り組む農林漁業者や食品製造業者などを支援します。詳細は市ホームページで確認するか、問い合わせてください。

①新商品開発等支援事業

●**対象事業**＝市内で生産された農林水産物を活用した新商品を開発する取組み

●**対象経費**＝原材料費、機械設備購入・リース費、試作品製造委託費など

●**補助金額**＝上限150万円（補助率2分の1・機械設備購入費は3分の1）

②販売力強化支援事業

●**対象事業**＝新たなパッケージデザインやホームページ制作などの取組み

●**対象経費**＝デザイン料・ホームページ制作委託費など

●**補助金額**＝上限30万円（補助率2分の1）

③販路開拓支援事業

●**対象事業**＝商談会や物産展などへの参加、ＰＲイベントの開催

●**対象経費**＝交通費・宿泊費・出展料など

●**補助金額**＝上限50万円（補助率2分の1）

※海外は上限100万円

〆5月31日㈬（7月末までに実施予定の事業）

※8月以降の事業は早めに相談してください

【学校給食地産地消推進事業補助金】

市内の学校給食に使用する農産物を生産する農業者に対し、その生産に係る経費を支援します。

●**対象品目**＝じゃがいも・キャベツ・たまねぎ

●**対象経費**＝種苗代・肥料代

●**補助金額**＝2分の1以内

〆5月31日㈬

〈共通〉

申・問農林課農業企画係（☎757-3120）

平成29年度の軽自動車税についてお知らせします。

問税務課市民税係（☎757-3716）

●**軽自動車税の税額**

平成29年度軽自動車税の税額は以下のとおりです。所有している軽自動車の税額をご確認ください。

原動機付自転車など

車種		税額
原動機付自転車	50cc以下（ミニカー除く）	2,000円
	50cc超90cc以下	2,000円
	90cc超125cc以下	2,400円
	ミニカー	3,700円
軽二輪	125cc超250cc以下	3,600円
小型二輪	250cc超	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	2,400円
	その他	5,900円
雪上車	総排気量が660cc以下のもの	3,600円

軽四輪車など

			三輪	四輪 乗用 自家用	四輪 乗用 営業用	四輪 貨物 自家用	四輪 貨物 営業用
最初の検査※1が平成27年3月31日以前	13年未満		3,100円	7,200円	5,500円	4,000円	3,000円
	13年以上経過		4,600円	12,900円	8,200円	6,000円	4,500円
最初の検査が平成27年4月1日～平成28年3月31日まで			3,900円	10,800円	6,900円	5,000円	3,800円
最初の検査が平成28年4月1日以後	グリーン化特例が適用される車両※2	75％軽減	1,000円	2,700円	1,800円	1,300円	1,000円
		50％軽減	2,000円	5,400円	3,500円	2,500円	1,900円
		25％軽減	3,000円	8,100円	5,200円	3,800円	2,900円
	上記以外		3,900円	10,800円	6,900円	5,000円	3,800円

※1　最初の検査時期は、自動車検査証の「初度検査年月」で確認できます
※2　軽減率は自動車検査証の備考欄で確認できます

軽自動車税の納期限は5月31日㈬です

軽自動車税は金融機関・コンビニエンスストア・市役所会計課窓口および各支所市民課窓口で納付できます。納期限までの納付をお願いします。また、口座振替のときは、残高が不足していると引き落としができません。事前に残高の確認をお願いします。

軽自動車税が減免されます

一定の条件に該当するときに軽自動車税を減免します。

●**申請期間**＝5月16日㈫～31日㈬

●**減免の対象となる車両**＝車検証上の名義人に係る要件が次のいずれかに該当する軽自動車

・身体障がい者、戦傷病者が所有または使用者である

・知的障がい者、精神障がい者、18歳未満の身体障がい者と生計を共にする人が所有または使用者であり、障がい者のために利用している

※障がいの区分・等級が対象の範囲内であることが条件です。本人運転と家族運転では範囲が異なります。詳細は問い合わせてください

※対象車両は、身体障がい者など1人に対して1台に限られます。すでに自動車税の減免を受けている人は対象になりません

・構造が専ら障がい者などの利用に供するための軽自動車

●**申請に必要なもの**＝身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳のいずれかと、運転者の運転免許証・印鑑・軽自動車納税通知書（5月16日㈫以降順次配達予定）・車検証の写し・構造変更車は改造部分が分かる写真など・運転者が同一世帯以外の場合は生計同一を確認できるもの・納税義務者のマイナンバーカードなど

●**申請先**＝税務課市民税係（☎757―3716）または各支所市民課

このとき熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサポが、旬な人・団体を紹介します。 110

アートがもたらすプラスαで楽しいまちへ

ReART Project（リアート プロジェクト）

アートを通してまちを楽しくすることを目指して、1年前に立ち上がった新しい団体です。現代アートと共存している十日町市だからこそ、アートがもたらす心の豊かさや楽しさをもっと多くの人に感じてもらい、このまちを楽しんでほしい―そんな思いで音楽イベントやアートを学ぶ講義イベントを企画しています。

◆問合せ：代表・滝沢　梢さん（☎090―4722―9276）

昨年6月に分じろうや松代のカフェで開催した第1回の「ART MIX Cafe（アート ミックス カフェ）」は、上質な音楽と地元の料理を通してアートのまちの新しい楽しみ方を提案し、多くの人で賑わいました。今後も、毎年開催する予定です。

「知ったかアート大学」は作家とともに企画しました。新しいことを知る好奇心を刺激し、アートについてちょっと知ったかぶりができる大学です。次回は5月26日㈮午後7時から分じろうで開講します。

音楽ライブはお寺や芸術祭関連施設、地域のお祭りなどで開催し、さまざまな地域とアートを結んでいます。今後はアートが好きな人と繋がり、想いを共有しながら活動を発展させたいと意気込みます。

会が生まれたきっかけは、大地の芸術祭とまちなかステージの誕生でした。第6回展の芸術祭期間中、代表の滝沢梢さん（本町2）は中心市街地プロジェクトの作品に魅了され、作家の人たちと交流を深めました。そこで「会期後も作家と十日町を繋いで、日常的にアートを感じられる環境をつくりたい」と強く思ったのが原点です。

その後、市民交流センター分じろうができたことを機に、作家を招いて音楽イベントを初めて企画しました。協力したメンバーは、皆まちに愛着のある同級生。仲間との手探りの運営ですが、それぞれの知識・経験を集め、地元に密着した活動を展開しています。

活動では遊び心を忘れないことを大切にし、アートの形にこだわることなく、「こんなことができたらいいな」という発想から、ワクワクする時間を生み出す企画を作ります。楽しさや好奇心といったプラスαの心の充足感が、まちの魅力に繋がると信じ活動して行きます。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサポ　☎761―7444

おらほのたから 24

―つなぐ知恵と技―

雪下にんじん

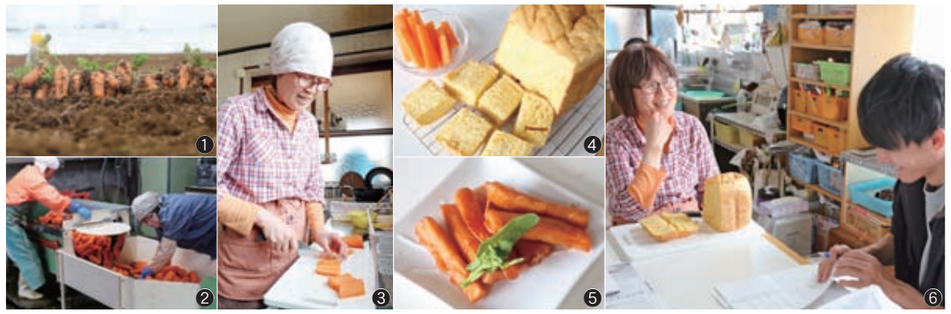
栗原　富子さん（倉俣・56歳）

雪下にんじんは雪の下で冬を越させ、春に収穫するにんじんです。これにより甘みが増し、まろやかな風味になります。農業が盛んな倉俣集落では、まだ残雪のある春先になると、多くの農家がこの雪下にんじんの収穫を始めます。三条市出身の富子さんは、30年ほど前に倉俣へ嫁ぎ、それ以来自宅の雪下にんじん栽培を一緒にやってきました。

「雪下にんじんは、7月末の暑い時期に種まきをして、収穫のために3月には畑の除雪をするんだ。いろいろな苦労はあるけれど、収穫で掘り出したとき、にんじんがきれいにそろってびっしり生えているのを見ると、やりがいを感じるね」

農協に出荷する以外は、自宅の食卓に並びます。「生で食べるのもおいしいけれど、漬物や唐揚げも家族に好評だね。生地に練りこんで、パンにしたりもするんだ」

「雪国の特産を育てる、味わう」



❶「にんじんを傷つけないように、畑の除雪にすごく気を使うんだ」❷洗浄作業をするとにんじんに艶が出て、美味しさが伝わってくる❸採れたての雪下にんじんは「生で食べると、くせがないのがよくわかる」❹味噌・酒・みりんを煮きりした漬物は「浅漬けでもうまいよ」・「粗めにすりおろすことがコツ」という自家製パンは表面に浮かび上がったにんじんの粒が色鮮やか❺「じいちゃんたちも好んで食べる」と家族みんなに好評なにんじんのから揚げ❻「後継者がいないのが問題だけど、雪下にんじんをもっと知ってもらうために宣伝したいな」

取材した人

地域おこし協力隊
服部　悠希さん

豪雪を活かした雪下にんじんは、この地域の宝だと思います。もっと沢山の方に知ってもらい、味わってほしいです。

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係☎757―3112まで

ジュニア芸術祭

十日町小学校 143

おひさまかぞく

坂田　奏さん（1年）

大きいおひさまはママ、むらさき色のおひさまはお兄ちゃん、赤いおひさまはぼくです。空いっぱい、あたたかいおひさまをかきました。

はなちゃんと虫とりしたい

山崎　玲奈さん（2年）

わたしはやぎのはなちゃんといっしょにやりたいことをかきました。ちょうちょやてんとう虫などをいっぱいつかまえたいです。はなちゃん大好きです。

いっしょに水えい楽しいな

阿部　美優さん（3年）

背泳ぎで25m泳げるようになりました。苦しかったけれど楽しかったです。水が流れて見えるように工夫しました。

きれいな花びん

丸山　華蓮さん（4年）

花びんの下にしくものをつくるのがたいへんでした。花びんにいろいろなものをきれいにはれてよかったです。

友達と一緒

阿部　和夏さん（5年）

友達と一緒に写真をとって楽しかったときの様子です。うれしさを表現するために、大きく描いたり明るい色を使ったりしました。

いただきます!!

髙橋　雄基さん（6年）

自然教室でニジマスを自分で釣ってさばいて、塩焼きにして食べるところです。さまざまな色を重ねて、おいしく焼けたニジマスを表現しました。

■発行/十日町市役所　〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地　TEL.025-757-3112　FAX.025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp　URL http://www.city.tokamachi.lg.jp/　■編集/企画政策課広報広聴係